

整理No. 2018-46		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2017年 12月 22日(金) 9時 30分 天候(晴) 温度(℃)湿度(%)			
災害区分		不休災害 休業災害(休業: 日)			
被災者	部門	製造部 製造第二課		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他(パート)	
	年齢	37歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 11年	経験年数 1年6か月
	傷病名	病名 (左手甲数か所裂傷(約20針縫合/骨は異常なし))			
	傷病部位	左手甲			
災害発生状況	水性工場 1.6L充填機ラインにおいて、右写真のような蓋切り出し装置内において蓋がいびつになっている部分があり、上から落ちてくる蓋がそのまま缶の上に2枚重なって出てくる状況だったため、被災者があわててそのいびつに重なった蓋を外そうとして、装置のスイッチを切らないまま装置内へ手を入れたため、挟まれてしまい怪我をした。		状況概略(写真orイラスト)		
					
	災害の型 ^{※1} : 5. 挟まれ、巻き込まれ		作業の形態: <u>定常</u> 、非定常、その他()		
起因物: 蓋切り出し装置		特記事項			
原因分類	1. 人的要因(man): 充填係員が1名休んでいたため、責任者である被災者の気持ちに焦りがあった為				
	2. 物に関する要因(machine): 蓋切り出し装置へ蓋を供給した際、蓋がきれいに並んでいなかった				
	3. 環境要因(media): 普段から装置などでトラブルが起きた場合は、必ず装置のスイッチを切るように指導していたが守られなかった				
	4. 管理的要因(management):				
対策	1. 右写真のように蓋切り出し装置の前に注意事項のラベルを作成し貼付した				
	2. 毎月の兵庫工場における月例会においてフタ切り出し装置の前に貼り付けた注意事項について通知した。				
対策分類 ^{※2} : 2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)